

2022年度

～大学と保護者の絆ネットワーク～

 保護者ミーティング資料

就職について

目 次

就職について

○保護者の皆さまへのお願い	1
○キャリア支援係が行う主な就職支援について	1
○医療機関、福祉施設等	2
○公務員の採用	3
○企業系	4

< 就職状況 >

各学科の業種別・エリア別就職状況および進路先一覧などについては、大学ホームページに掲載しております。

以下のURLにアクセスしてご覧ください。

就職状況URL <https://www.hirokoku-u.ac.jp/employment/data.html>

保護者の皆さまへのお願い

新型コロナウイルスの影響により、経済の先行きが見えない状況が続いております。2022年の就職活動は、3月1日にスタートしましたが、オンライン説明会やオンライン面接等の機会も多くオンライン化への対策が必須となっています。また、企業では年々採用試験の日程が早まっており、関東、関西方面の医療機関も4月には採用試験が行われております。早い段階から準備に取り組むことが、希望の職種への就職に繋がります。

しかしながら、活動する学生本人は、学業との両立、自己分析、業界研究、面接対策など、いろいろと不安を抱えています。保護者の皆さまの頃の就職活動とは、スケジュールや仕組みも異なります。

保護者の皆さまには、このことを踏まえた上で社会人の先輩としてのアドバイス、声掛け、経済的援助をお願いいたします。

キャリア支援係が行う主な就職支援について

キャリア支援係では履歴書の添削や対面またはオンラインによる面接対策としての練習はもちろんですが、それ以外にも毎年多くの就職支援プログラムを行っています。その一部を紹介すると「OB・OG有識者招聘ガイダンス」、「インターンシップガイダンス」、「業界研究会」、外部専門講師による「筆記試験対策講座・エントリーシート対策講座」、さらに、3月1日のエントリー開始時には都心部への「就活バスツアー」を開催するなど多種多様なプログラムを予定しています。

保護者の皆さまからも、これらに積極的に参加をするようご子女にお声がけの程よろしくお願いいたします。

※2021年度の学内合同就職説明会は、オンライン説明会を中心に開催。但し、医療福祉学科は豪雨のために中止。

■学内合同就職説明会

東広島キャンパス	呉キャンパス
【心理学科・医療経営学科】（3年次対象） 《業界説明会》 ○開催時期：2月上旬 ○参加法人数：31法人程度 ○開催時期：2月下旬 ○参加法人数：16法人程度 【医療福祉学科】（4年次対象） ○開催時期：7月上旬 ○参加法人数：32法人程度 【義肢装具学専攻】（3・4年次対象） ○開催時期：7月下旬 ○参加法人数：30法人程度 【理学療法学専攻、作業療法学専攻、言語聴覚療法学専攻】（4年次対象） ○開催時期：9月下旬 ○参加法人数：40法人程度	【看護学科】（3年次対象） ○開催時期：3月中旬 ○参加法人数：19法人程度 【薬学科】（5年次対象） ○開催時期：3月上旬 ○参加法人数：32法人程度

■就職ガイダンス

【企業への就職を考える学生向け】

3月の就職活動本番に向け、就職活動の方法、自己分析や企業研究（業界研究）の行い方からスタートし、ビジネスマナー講座、エントリーシート対策講座など3年次を対象に年20回程度のプログラムでWEB会議ツールも活用しながらガイダンスを行っています。

【病院・施設等への就職を考える学生向け】

就職活動の進め方やルール、就職先の見つけ方など、4年次を対象に数回のガイダンスを行っています。学科・専攻によっては、面接対策やエントリーシート対策講座などを3年次から行っています。

医療機関、福祉施設等

〈就職活動フローチャート〉

病院や施設の説明会や採用試験はここ数年、年を追うごとに早期化しています。必ずしも昨年度と同様の時期に説明会や採用試験があるとは限りません。また地域によっても、開始時期に大きな差があり、しっかりとアンテナを張って情報収集を行なわなくてはなりません。

Step① 病院、施設選び 3(5)年次 3月頃～

※()内は薬学部

■求人を探す手段

- ・大学に届く求人
- ・学内外の合同説明会
- ・就職情報サイト
- ・各病院、施設のホームページ
- ・ハローワーク

Point

複数候補が有る場合は、地域・規模・専門領域・待遇など自分が就職先に求める条件の優先順位を定め、候補の絞り込みを行う。

Step② 病院、施設見学 3(5)年次 2月～

※()内は薬学部

病院、施設の採用担当部署に連絡を取り、訪問日を調整する。
基本的には電話連絡。

Point

見学に行くことで、職場環境を確かめ自身の希望とのミスマッチを減らす。
また、採用に関する情報（試験内容、昨年度の試験状況、例年の応募状況、先輩の受験報告書等）も収集する。

Step③ 応募書類の提出 4(6)年次 3月～

※()内は薬学部

履歴書やエントリーシートを作成し、その他必要書類を準備する。

Point

最近は、エントリーシートを使用する医療機関もある。将来像や医療従事者としての心構えなど、長文で記載する場合もあるので、自己分析はもちろん、将来像などもしっかり考えておくことが必要。

Step④ 採用試験 4(6)年次 4月～

※()内は薬学部

- ・筆記試験
- ・論作文試験
- ・面接試験
- ・適性検査

Point

論作文試験、面接試験は事前にキャリア支援係で練習し、対策を行う。
卒業生の記入した受験報告書を事前に調べるのが肝要。

Step⑤ 内 定 4(6)年次 5月～

※()内は薬学部

内定後は速やかに担当の先生、キャリア支援係に報告し、進路決定届と受験報告書を提出する。

Point

内定に関する書類を返送する際には、必ずお礼状を同封する。また、お世話になった採用担当の方に暑中見舞いや年賀状などを送るのも印象度UP。

〈採用試験について〉

試験項目は筆記試験、性格検査、論作文、面接等がありますが、それぞれの法人によって試験項目が異なります。福祉施設等では実施される項目が少ないところもありますが、見学会や説明会などの立ち振る舞いを採否の判断材料に取り入れているところもあり、見学会や説明会と言っても決して気を抜くことは出来ません。

○筆記試験

一般常識・専門、論作文、性格検査など職種や施設によって異なりますが、筆記試験、論作文は概ね行なわれますので準備しておきましょう。

I. 一般常識

国語（漢字の読み書き、四文字熟語など）数学（仕事算、集合、確率、濃度計算など）

英語（英単語訳、英文和訳など）

II. 専門試験

国家試験レベルの選択問題が出題されることがほとんどですが、中には記述式で難易度の高い問題が出題される場合もあります。

III. 時事問題

時事キーワードの説明や略語の正式名称、2025年問題、5疾病6事業の説明などその時々旬な問題などもあります。

○論作文

400字～1200字程度（字数制限がなくレポート用紙で枚数指定される場合も）で出題されたテーマに沿って記述しなくてはなりません。中には約60分で1600字の小論文を課している医療機関もありました。

「将来の夢」、「学生時代に頑張ったこと」、「職業観について」などの一般的なテーマから世相を反映したテーマや、「医療の質の確保と医療事故について」、「SDGsに関して当院が取り組むべきこと」といった事前の予備知識を問われるテーマもありました。

○性格検査

性格検査とはパーソナリティ（性格）を把握するための心理検査です。主には質問項目に被検者が答え、回答結果を点数化する事によりパーソナリティを捉える検査法です。YG検査やクレペリン検査は未だに多くの採用試験で使われています。

《面接質問の傾向※2020年度卒業生調査より》

○面接

面接は形式として集団面接と個人面接があり、質問内容は概ね右表にあるような内容です。ただし、集団面接の場合は受け答えに時間を使いすぎて他の受験生の妨げにならないように注意が必要です。

よく聞かれる質問
志望動機
職種を目指した理由
希望業務について
自己紹介・自己PR
卒業研究について
将来の目標・将来像
長所・短所について
人間関係
頑張ったこと、苦労したこと
実習について

○グループディスカッション（集団討論）

最近では、グループディスカッションを試験に取り入れる医療機関も増えています。テーマを基にグループで討論をし、結果を発表します。グループ内での役割や協調性などがチェックされます。患者の症例などからどのような支援ができるかを検討するものや、「日本が抱える社会問題」などの時事問題がテーマになっているものもありました。

公務員の採用

公務員を目指す場合は（医療機関を除く）、3年次以前から公務員試験対策が必要です。国家公務員、地方公務員、警察官、消防官など職種や地域によって日程が異なります。4月から出願手続きが始まることもあります。特定の地域に限定せず、幅広く受験する計画が必要です。募集要項は必ず確認してください。

企業系

〈就職活動フローチャート〉

2022年3月卒のエントリー開始が3月1日に解禁されました。合同説明会もオンライン開催となり、企業の多くがWEB説明会を開催しています。企業からの情報を積極的に収集し活動してください。

Step① 業界研究&企業研究 3(5)年次 5月～ ※()内は薬学部



- ・就職情報サイト
- ・インターネット
- ・新聞講読
- ・就活マニュアル本

Point

現代の就職活動らしく情報端末ツールは必携である。パソコン、スマートフォンどちらもよいが、利便性を考えるとスマートフォンが圧倒的に使いやすい。ただし最近ではSNSを使ったブログを人事担当者が採否の参考に行っている可能性もあると噂され、投稿にはくれぐれも気をつけていただきたい。

Step② インターンシップ 3(5)年次 7月～ ※()内は薬学部



- ・業界研究会
- ・インターンシップ
- ・OB・OG訪問

Point

今まで夏季休暇中に行なわれていたインターンシップに加え、冬季や春季休暇中に業界研究会や1DAYインターンシップが行なわれ、3月1日のエントリー開始の前に、既に水面下で採用活動が活発化している。

Step③ エントリー&企業説明会 3(5)年次 3月～ ※()内は薬学部



就職情報サイトや各企業のホームページを利用し、エントリーを行う。合同企業説明会や個別説明会に参加する。

Point

事前に調べた企業にエントリー（応募の意思表示）をすることで、説明会や採用試験に進むことが可能となる。エントリー＝受験申し込み、ではないため興味のある企業があれば積極的にエントリーをする。

Step④ エントリーシート(履歴書)の提出 4(6)年次 3月～ ※()内は薬学部



エントリーシート(履歴書)を作成し、その他必要書類を準備する。

Point

企業独自の履歴書であるエントリーシートは使い回しができないため、自己分析は事前に行きしておく。

Step⑤ 採用試験 4(6)年次 4月～ ※()内は薬学部



- ・Webテスト
- ・筆記試験
- ・グループディスカッション
- ・面接試験

Point

Web試験、筆記試験は様々なタイプのテストがあるため、傾向の分析と対策を行う。グループディスカッション、面接試験も対策をしていなければ、通過することはできない。

Step⑥ 内 定 4(6)年次 5月～ ※()内は薬学部



内定後は速やかに担当の先生、キャリア支援係に報告し、進路決定届と受験報告書を提出する。

Point

内定に関する書類を返送する際には、必ずお礼状を同封する。また、お世話になった採用担当の方に暑中見舞いや年賀状などを送るのも印象度UP。

〈採用試験について〉

大企業の採用試験では筆記試験、グループディスカッション、面接試験まで幅広く選考が実施され、面接も2～4回程度行われます。中小企業の場合は、筆記試験と面接試験が主であり、面接試験の回数は1～3回程度です。筆記試験は受験する業界、企業によって内容が異なるため、その点も含めた業界研究や企業研究が必要です。

○インターンシップ

学生に就業体験の機会を提供する制度です。実際に企業に赴かせ、一定期間（一週間程度）、職場体験をさせます。職業選択、適性が見極めが目的のため無報酬のケースが多く、その点では報酬を受け取るアルバイトとは異なります。最近は3年次の冬休みや春休み期間中に「1DAYインターンシップ」などと就職協定の裏をかくような名ばかりインターンシップが就職支援サイトで運営され、企業や学生を煽るなど、青田買いの温床となっています。また、政府は、2025年春入社（現2年次生）から、企業がインターンシップ（一定の条件を満たしたもの）に参加した学生の情報を、採用活動で活用できるようにする方針を決めたことから、今後インターンシップは、ますます重要となることも事実です。

○筆記試験

I. 一般常識

概ね中学・高校レベルの問題が出題されます。理科や社会から出題される場合もあります。

II. Webテスト

パソコンを使用して受験します。自宅受験が可能なケースとテストセンターにて受験するケースがあります。内容はSPI、TG-WEB、玉手箱などがあります。

III. 適正試験（会場型）

多くがマークシート式で内容は、SPI、CAB、GAB、TG-WEB、玉手箱などがあります。この他にも多くの形式のテストが実施されており、出題形式は様々であるため、各テストに応じた対策が必要となります。

○グループディスカッション

出題されたテーマに沿って数名の受験生がグループを作り議論を行います。議論における各自の役割やコミュニケーション力、協調性、発想力等を総合的に評価し、グループで話し合った結論を最後に発表します。

「就職活動において大切なものを3つ挙げよ」、「理想の上司とはどういったものか」といった仕事に関するテーマや「無人島に持っていくもの」、「ある商品の売上げを2倍にするには」といった自由な発想で話し合うテーマ等が出題されます。

○面接

形式として集団面接と個人面接があり、質問内容に大きな差異はありませんが、集団面接の場合は受け応えに時間を使いすぎて他の受験生の妨げにならないよう注意が必要です。また、圧迫面接を行っている企業や1～3分間PR、プレゼンテーションを実施している企業もあります。

質問事項は、「自己PR、自己紹介」、「志望動機」、「他社の選考状況」、「就職活動の軸」、「所属する学科について」、「大学時代に最も力を入れたこと」、「成功体験」、「失敗談、挫折した経験」などの基本的な質問や「会社のことをどれくらい知っているか」、「この会社の強みと弱みは」といった企業研究を問われる質問、「自分を表す色は」、「漢字一文字で自分を表すと」、「自分を動物にたとえると」など自己分析に関わる質問や、「今朝の為替レート」「最近の気になるニュースは」といった最新の時事ニュースも訊かれます。

ひとつの質問に答えたら、その答えに対してさらに掘り下げた質問をされるなど、企業の採用面接試験では様々な角度からの質問に対応できる準備が必要です。

対面による面接にも注意すべき点がありますが、オンライン面接にもオンライン面接固有の注意点があります。それぞれの形態に応じた準備が必要です。